

系 統	2液型エポキシ樹脂系シート含浸接着剤
特 長	1) 繊維シートに対する含浸接着性に優れる。 2) 耐水性、耐薬品性、耐アルカリ性に優れる。 3) 紫外線劣化の抵抗性に優れる。
用 途	1) PVMII工法用繊維シート含浸接着剤
配 合 比	(夏用) 主 剤 : 硬化剤 = 7 : 3 (重量比) (冬用) 主 剤 : 硬化剤 = 3 : 1 (重量比)
荷 姿	(夏用) 10kg セット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg) (冬用) 10kg セット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外 観 性 状	主 剤…淡白色粘稠液状 硬化剤…無色透明液状 混合物…淡白色粘稠液状

## 可使時間の目安

タ イ プ	冬用 (W)			夏用 (S)		
温 度 [°C]	5	10	20	15	20	35
可 使 時 間 [分]	110	60	25	110	70	16
貼付有効時間 [時間]	3.0	2.5	1.0	4.0	3.0	1.0

比 重	1.15 ± 0.15 (硬化物)
標準塗布量	下塗り0.75kg/m <sup>2</sup> 、上塗り0.25kg/m <sup>2</sup>
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒物及び劇物取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使 用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 計量した主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) ローラー等で塗布面に塗布し、繊維シートを接着する。 4) 含浸・脱泡ローラーで接着剤を含浸させ、気泡や余分な接着剤をしごきとる。
使用上の注意	1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。 2) 結露等湿潤面への施工は避ける。 3) 可使時間内に塗装作業を終了する。 4) 塗装間隔が7日以上となる場合は、被塗面をサンドペーパー等で処理する。

⚠ 注 意
-------

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>健康上、注意を要する物質を含有しています。</li> <li>皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。</li> <li>取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。</li> <li>詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。</li> </ol> |
|--|